

「多文化共生社会を考える」

多文化共生とは何か？ダンスアーティストでありながら、進行性難病 ALS と向き合う新井英夫さん。その経験から“障害”を関係の中に生まれる生きづらさとして捉え直し、誰もがいきいきと活かし合える豊かな共生社会を築くためのヒントを、文化芸術をキーワードに語っていただきます。彼の言葉から、多様性の中の真の豊かさと共生の意義を一緒に考えませんか。どうぞご期待ください。

-講師- 新井 英夫氏

体奏家・ダンスアーティスト。自然にならい力を抜く身体メソッド「野口体操」を創始者より学び深い影響を受ける。劇団活動主催を経てのちダンスへ。国内外の舞台活動と共に乳幼児から高齢者までバリアフリーに幅広い対象に向けた身体表現ワークショップ「ほぐす・つながる・つくる」を教育・福祉・社会包摂に関わる場で実施。2022年夏に神経性難病 ALS (筋萎縮性側索硬化症) の確定的診断を受ける。病を得て新たな視座から「にもかかわらずオモシロク生きる」をテーマに活動や発信を継続中。

<新井英夫インタビュー記事 URL>

<https://www.hotosena.com/article/14833234>



日時：2023年10月13日(金)

16:35~18:05

開催形態：オンライン (Zoom)

【お申込み方法】

参加を希望される方は、10/6(金)までに

下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

お申込みされた方には、後日、オンライン参加情報をお送りいたします。

URL: <https://forms.gle/YmFfrsz4ZdAeZPRN9>



【お問い合わせ先】

ダイバーシティ・インクルージョン推進センター

E-mail: sankaku-center@soka.ac.jp

*創価大学男女共同参画推進センターは2022年4月より

「創価大学ダイバーシティ・インクルージョン推進センター」

となりました。

Discover your potential

SOKA University